



ときめきスマイル

2024年 8月号

2024年 8月 5日発行
いばらきコープ総合企画室
〒319-0102 茨城県小美玉市西郷地 1703

0120-160-231

ホームページ ▶ いばらきコープ

2024ピースアクション in いばらき 夏

～ つないでいこう、平和の輪 ～

申込締切日
延長します!

ピースアクション実行委員会では、毎年春と夏に平和について考えるイベントを行っています。今回は、ピースアクションinヒロシマ参加者の報告、茨城大学の蓮井誠一郎教授、佐々木啓教授のお二人によるリレー講演「戦争のつくり方、平和のつくり方」、学生の方も参加してのパネルディスカッションを予定しています。ぜひご参加ください。

●場 所：茨城大学水戸キャンパス人文社会科学部
10番教室(水戸市文京2-1-1)

※大学の駐車場は利用できません。
公共交通機関や近隣のコインパーキングをご利用ください。

●日 時：8月25日(日)10:00～12:00(受付9:30～)

●対 象：どなたでも参加できます

●募集人数：100名 ●参加費：無料

●申込み：8月16日(金)までに下記URL、
二次元コードからお申込みください。



●URL：https://ws.formzu.net/sfgen/S467600222/

●主 催：ピースアクション実行委員会

●共 催：協同組合ネットいばらき

お申込先 茨城県生活協同組合連合会

お問合せ 電話：029-226-8487 FAX：029-224-1842

プログラム	10:00	開 会 (受付開始 9:30～)
	10:05	ピースアクション in ヒロシマ参加者報告
	10:30	リレー講演・パネルディスカッション
	12:00	終 了 (予定)

～平和募金に協力をお願いします～

いばらきコープの平和の活動は、組合員の皆さまの募金によって支えられており、核兵器や戦争の悲惨な事実を学び、話し合うことや、次世代に伝えていくことをおこなっています。この先のすべての時代が平和でありますように・・・平和募金にご協力をお願いいたします。

〈募金方法〉

■コープデリ宅配：OCR注文書の6ケタ記入欄でお申し込みください。

286419と数量をご記入ください。(1口100円で99口まで)

■店 舗：店内レジで承ります。

2023年度の平和募金活用の報告

昨年度は、「いばらきコープ平和のつどい」の開催費用と「ピースアクションinヒロシマへ」の代表派遣の費用として、皆さまからお寄せいただいた募金を活用させていただきました。



「コープデリ商品政策基本のキ」を楽しく学ぼう!

いばらきコープでは、野菜、肉、魚、米等々、組合員にいろいろな商品を提供していますが、それらはコープデリグループが定めた考え方や基準に基づき、品ぞろえ、安全性の確保、商品開発、調達方法、食品添加物・農薬の使用などを行っています。こうした考え方や基準を分かりやすく、「基本のキ」を楽しく学べるオンライン学習会を行います。どなたでも参加可能です。ぜひご参加ください。

開催日時：9月3日(火)10:00～12:00

場 所：オンライン

内 容：「コープデリ商品政策基本のキ」

講師 コープデリ連合会サステナビリティ推進部 市原るり子様

参加費：無料(ネットワーク通信料はご負担ください)

申込用二次元コード↓

締切り：8月24日(土)

お申し込み：二次元コードまたは下記 URL よりお申し込みください。

URL：https://tinyurl.com/bdsw9n8a

【お問い合わせ】

いばらきコープ総合企画室 ☎0120-160-231

(月～金 9:00～17:30)



お礼とご報告

～ご協力いただきありがとうございました～

いばらきコープでは、2023年度も組合員の皆さまから様々な募金へのご協力をいただきました。その中でも、「能登半島地震緊急支援募金」「ガザ・イスラエル人道支援募金」には短期間で多くの善意をお寄せいただきました。誠にありがとうございます。お預かりした募金は、義援金・支援金として活用させていただきます。これからも、いばらきコープは、被災された方々や被災地に寄り添った支援を続けてまいります。

【令和6年能登半島地震緊急支援募金】

募金額：3,622万3,938円(受付期間：1月8日～3月31日)

→義援金として日本生活協同組合連合会を通じて石川県・富山県・新潟県、コープデリにいがたから地元の被災地へ、支援金としてコープいしかわへ届けられています。

【ガザ・イスラエル人道支援募金】

募金額：2,238万9,859円(受付期間：2023年12月18日～2024年2月18日)

→日本ユニセフ協会・日本赤十字社を通して、現地で過酷な生活環境におかれている方々の救援・復興支援活動等に活用されています。